



直営店「いぬカフェ まいら」

## NPO 法人とちぎアニマルセラピー協会

NPO 法人とちぎアニマルセラピー協会は心や身体のチカラが弱くなった人たちのもとへ“セラピーアニマル”と共に訪問活動を行なっています。セラピーアニマルとは、肉体的・精神的に問題を持つ人の不安を軽減し気力を高め、心と体の働きを取り戻す手伝いをするための訓練を受けた動物のことをいいます。



●国立病院機構宇都宮病院での活動

米国では高齢者施設や医療機関をはじめ教育機関、障害者施設、児童養護施設、刑務所等の様々な場所で動物たちが幅広く活動しており、最近では国内でも活躍の場が広がってきました。



●認知症カフェ「オレンジまいら」 当会は2011年の活動開始から栃木県を中心に群馬・茨城・埼玉などで毎年1,000人以上の方々のもとへセラピードッグやセラピーバードを派遣しています。さらに全国的にも珍しいセラピードッグがいる“犬カフェまいら”を運営して訪れる一般のお客様に『癒し』を提供しています。2018年からはこのカフェを利用して厚生労働省が推進する『オレンジまいら（認知症カフェ）』を毎月開催しており“セラピードッグのいる認知症カフェ”としてテレビや新聞、インターネットなどで話題になりました。

また、当会の活動は全国の学校や公共図書館で読むことのできる『新・はたらく犬とかかわる人たち（2018年11月発行）』の中でもご覧いただけます。



## 入会案内

NPO 法人とちぎアニマルセラピー協会ではサポート会員を募集しています。活動を継続的に続けていくには当会の趣旨に賛同して下さる多くの会員が必要です。

アニマルセラピー活動には公的な支援は一切なく、活動はご利用料や活動を応援して下さる会員の会費で運営されています。1カ月あたり500円の会費でセラピードッグを育て、たくさんの方に『笑顔』を届けることができます。

会員種別	入会金	年会費	備考
個人サポート会員	一般	無	6,000円
	学生	無	3,000円
団体サポート会員	無	30,000円	大学／専門学校までの学生 法人・各種団体

ウェブサイトからも入会手続きをしていただけます。右のQRコードを読み取って、入会申込フォームに必要事項を記入して送信してください。セラピーアニマルたちが衛生的で健康な状態で活動を続けていくためにサポート会員としてご支援、ご協力をお願いします。



### 会員特典

- ・「いぬカフェまいら」で会員限定でワンちゃんをお預かり（有料）します。ご旅行や長い外出時にご利用ください。ドッグランが併設された施設ですので、長い時間クレートに閉じ込めることなく自由に過ごすことが出来ます。
- ・「しのはら動物病院（栃木県鹿沼市西茂呂3丁目55-2）」でペットドック検査を会員価格で受診できます。
- ・その他、ワンちゃんについての無料相談等。

### ●アニマルセラピー活動への参加と資格

#### セラピードッグハンドラー資格取得

当会のアニマルセラピー活動への参加は『セラピードッグハンドラー』の資格が必要です。テキストを学習後に認定試験を受験してください。

#### セラピードッグの認定と登録

セラピードッグとして活動するためには当会の定める認定試験に合格後、セラピードッグとしての登録が必要です。

	受講／認定費用	その他	合計	備考
セラピードッグハンドラー	74,000円	6,000円（年会費）	80,000円	テキストと受験料を含みます
セラピードッグ	5,000円	15,000円（登録料）	20,000円	活動するために登録が必要です
その他	ユニフォーム等	実費	—	—

※価格は税別表示

2019012000



Specified Nonprofit Corporation TOCHIGI Animal Therapy Association  
NPO 法人 とちぎアニマルセラピー協会







## 動物とともにたくさんの人に「笑顔」を届けたい

NPO 法人とちぎアニマルセラピー協会は「人と動物のふれあいから生まれる絆」の素晴らしさを多くの人に伝えたいという思いから始まりました。

動物と触れ合うことで心が癒され、動物と一緒にいると気分がおだやかになったり、動物とふれあうことで血圧が正常値に戻ったりと心理的効果や生理的効果は科学的にも実証されつつあります。うつ病患者や認知症高齢者などアニマルセラピーを必要とする人は多く、社会的にも需要が高まりつつあります。

わたしたちは、動物の持つ大きな可能性を信じています。動物とともに、身体も心も健康な毎日を過ごしてもらいたい。そして動物を通じて、仲間をつくり、そしてその先にある「喜び」を感じてもらいたい。この活動を通じて一人でも多くの方に最高の「笑顔」をお届けしたいと思います。

そして、動物のチカラを知ってもらうことで動物たちの社会的な地位の向上を目指しています。

名 称	特定非営利活動法人 栃木アニマルセラピー協会
住 所	栃木県鹿沼市府中町 102-28
電話番号	0289-65-4321
事業内容	動物介在活動・いぬカフェ 心や身体に様々な障害のある方に動物とのふれあいによる癒しの提供。また、動物とのふれあいに心豊かになる場所の提供。 動物介在教育 物動とふれあいにより、子供の情操を育むプログラムの提供。 動物との関わり 動物を取り巻く社会課題（犬猫殺処分問題）に対する柔軟な対応。ふれあい、しつけについての相談、広く一般市民に対して正しい犬との付き合い方についての啓発活動。
特定非営利活動の目的	この法人は、愛犬家・青少年児童等及び各種老人施設・病院・養護施設・小学校等の公共機関並びに認知症等の対象者に対して、精神的、肉体的及び生活向上促進を目的とする動物介在療法および動物介在活動事業を行うとともに、直営施設での同法人の広報啓発活動および一般市民への動物介在活動を通して、社会福祉活動に寄与することを目的とする。

## アニマルセラピー活動について

人と動物のふれあい活動は、目的などにより、おおまかに以下の3つに分けられます。



### AAA (Animal Assisted Activity) 動物介在活動

動物とふれあうことによる情緒的な安定、レクリエーション・QOL（生活の質）の向上等を主な目的としたふれあい活動。日本でのアニマルセラピーとよばれる活動の多くはこのタイプです。



### AAT (Animal Assisted Therapy) 動物介在療法

医療の現場で、専門的な治療行為として行われる動物を介在させた補助療法。医療従事者の主導で実施します。精神的・身体的機能、社会的機能の向上など、治療目的を設定し、治療後は治療効果の評価を行います。



### AAE (Animal Assisted Education) 動物介在教育

小学校等に動物と共に訪問し、正しい動物とのふれあい方や命の大切さを子供たちに学んでもらうための活動。生活科や総合学習などのプログラムとして取り入れる学校も徐々に増えています。

以前から、犬と暮らす人のほうがストレスが少ないとか長生きするなどと言われてきました。「犬と暮らすことで高血圧の飼い主の血圧が低下した」という海外での研究結果も報告されており、最近では犬と接するとオキシトシンという、ストレスを軽減する“幸せホルモン”が分泌されることも知られるようになりました。人の心を穏やかにし、心の傷を癒し、生きる希望を引き出して体身の問題を改善する…。動物から人が受ける恩恵ははかりしれません。

### セラピードッグハンドラー

セラピードッグハンドラーはセラピードッグと共に病院や高齢者施設などで活動します。アニマルセラピー活動の基礎を学び、高齢者や入院中の患者のQOL（生活の質）の向上、子ども達の情操教育、医療現場での治療の手助けをし、セラピードッグと利用者の精神的な懸け橋としてコミュニケーションを図る重要な役割を果たします。



### セラピードッグ

アニマルセラピーの現場で人との交流を通して病気やケガ、または精神的な痛手を受けた人の不安を減らし、心と体を癒す働きをするように訓練された犬です。セラピードッグが利用者に寄り添うことで記憶を取り戻したり、動かなかった手や足が動くようになった事例もあります。



## 家族としての動物たちと一緒に社会参加

セラピードッグたちは、ふだんはそれぞれの家庭で家族として幸せに暮らしている犬たちです。あなたとあなたの家族（動物）が幸せな絆で結ばれているのが活動参加の第一条件です。次の一步に踏み出してみませんか。



●バードセラピー



●学校等での講演や体験会

当会は犬によるアニマルセラピー活動の他にも様々な活動を行っています。

コンパニオンバードと呼ばれる「鳥」によるアニマルセラピーもそのひとつで、国内ではほとんど例がなく、独自の試みとして広く話題になりました。鳥と触れあった時には犬とは違った可愛さと驚きがあり、訪問を楽しみに待っている方もたくさんいらっしゃいます。

その他、講演の依頼やイベントへ出展。テレビ、ラジオ、新聞への出演など活動の幅を広げています。

## アニマルセラピー活動に参加する

### ●活動スケジュールを確認し、見学の申込をしましょう。

見学には、サポート会員（年会費が必要）への登録が必要です。会員登録後に活動スケジュールを確認してお申込ください。

### ●アニマルセラピー活動への参加

アニマルセラピー活動はセラピードッグハンドラーの認定者が参加できます。受講のお申込時にお渡しするテキストを十分に学習して認定試験を受験してください。合格後は様々な施設や医療機関で活躍してください。多くの人がセラピードッグを待っています。

### （愛犬と一緒に参加する場合）

愛犬と一緒に参加するには当会のセラピードッグとして認定と登録が必要です。認定試験はセラピードッグとしての適性を判断するものです。資格認定後は「セラピードッグ」と「セラピードッグハンドラー」としてワンちゃんと一緒に活躍してください！

### お問合せ先

●特定非営利活動法人 栃木アニマルセラピー協会  
〒322-0034 栃木県鹿沼市府中町 102-28  
電話：0289-65-4321 メール：info@iyashi-animal.com

●いぬかふえ まいら  
〒322-0074 栃木県鹿沼市日吉町 846  
電話：0289-60-6055 メール：info@maera.jp